

保護者連絡アプリを本格運用へ

～全校で保護者連絡アプリ運用開始、冬休み前の準備～

令和4年12月 発行：小牧市教育委員会

2学期、各学校の授業や学校生活で、学年や教科を問わず、タブレットを活用している場面が多く見られました。また、パイオニア校では学校と保護者がより良くつながることを目指して、保護者連絡アプリを試行しました。

今回は、保護者連絡アプリの本格活用と、冬休み前ということで、改めてご家庭でのタブレット利用についてお知らせします。



小牧市のICT教育が目指す姿

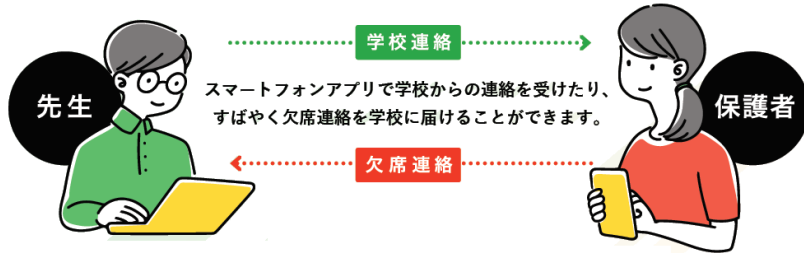
時代を切り拓くこども
～ICTで伸ばすこどもの力～

1. 情報を収集する力
2. 情報を取捨選択し、読み解く力
3. 論理的・創造的に思考する力
4. 課題を発見・解決し、新たな価値を創造する力
5. よりよい社会や人生のあり方について考え、学んだことを生かそうとする力



【全校】3学期から保護者連絡アプリの本格運用がはじまります

- 2学期に、パイオニア校に保護者連絡アプリ（tetoru）を試行導入して、学校・保護者間の各種連絡（例：保護者からの欠席連絡、学校からの文書配布）をデジタル化しました。
- 保護者アンケートの結果、欠席・遅刻・早退の連絡を「tetoru」で行うことについて、回答者数1,119人のうち96%が便利であると感じていること、また、お知らせのデジタル配信についても、93%が便利であると感じていることがわかりました。
- この結果を踏まえ、3学期から、全校で「tetoru」を本格運用します。学校からアプリの登録等について連絡させていただきますので、ご協力をお願いします。あわせて、従来の保護者メールについては、アプリにメール配信機能が追加された際に順次廃止します。



欠席等の連絡を「tetoru」で行うと便利な理由

- 1位 時間帯を気にせずに欠席等の連絡ができる
- 2位 電話をする手間が省ける
- 3位 通学団班長との連絡帳の受け渡しが必要（小学校）

お知らせのデジタル配信が便利な理由

- 1位 お知らせが保護者に直接届く
- 2位 文書を紛失する心配がない
- 3位 見たいと思ったときにすぐに確認できる

パイオニア校の保護者の皆様、「tetoru」の試行検証にご協力いただき、ありがとうございました。保護者アンケートでいただいたご意見については、アプリ開発会社・学校に情報共有し、改善に向けて参考にさせていただきます。



家庭学習でも、AI型ドリル「eライブラリアドバンス」を活用しよう

- 小牧市では、こどもたち一人ひとりの得意・不得意や興味関心に応じて学習を進められるように、デジタルドリルを導入しています。
- 学年や教科をまたいで、苦手な部分を復習したり、発展問題にチャレンジしたりするなど、自分のペースで学習を進めることができます。
- 学校の授業の予習・復習や家庭での自主学習でぜひご活用ください。

AIが、その子の過去の学習データから、学年や教科をまたいで問題をおすすめ

おすすめ学習

とびきり 苦手をなくそう！

小学5年 国語

漢字のしくみときまり 漢字の部首（つくり） など

とびきり 得意をのぼそう！

中学1年 読解スキル

文章の内容をとらえる 言葉と言葉の関係を考える(3) など

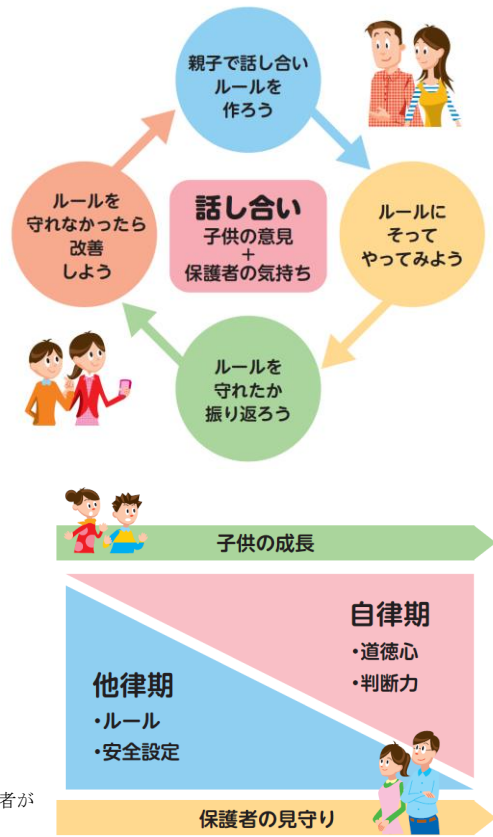
ためてみよう！

小学6年 英語

自分のことについて話す じこしようかい など

ネット社会を生きていく子どもたちが、タブレットやインターネットの使い方について、学校や保護者がフィルタリング等の制限による管理から、年齢が上がるにつれて自分で適正に判断して管理できるように見守っていきましょう

- 学校のタブレットを家庭に持ち帰った際に、お子さんはどのような使い方をしていきますか？タブレットは「学習道具」として貸し出していますので、ご家庭で学校から出された課題に取り組むだけでなく、自主学習でデジタルドリルやインターネットで調べものをする際に活用してください。
- 学習以外に使用することは禁止しています。また、学習のためであっても夜遅くまで使用することは健康上望ましくありません。
- 保護者の皆様には、子どもたちがタブレットやインターネットの使い方について自律的に考え、うまく付き合っていけるようになるために、ご家庭でも、**お子さんと一緒に「我が家のルール」を決めたり、情報を正しく安全に利用することの大切さについて話し合ったりする**など、ご協力をお願いします。



出典：（内閣府）ネット・スマホに関して保護者が正しく知っておきたい4つの大切なポイント

「インターネット5つの約束」を家族で話し合おう（愛知県警察より）

- | | |
|---|---|
| <p>① 人を傷つけない
LINEやツイッターなどのSNSで、悪口を書き込むことや、人のいやがるようなことをしてはいけません。</p> | <p>② 自分の情報を教えない
インターネットで知り合った人に、自分の名前、住所、連絡先などを教えないようにしましょう。</p> |
| <p>③ インターネットで知り合った人とは会わない
悪い大人が仲良しのふりをしていても知りません。「会いたい」と言われても、会いに行ってもはいけません。</p> | <p>④ 人のパスワードなどを勝手に使わない
人のIDやパスワードを勝手に使ってログインすることは犯罪です。自分のIDやパスワードを人に教えてはいけません。</p> |
| <p>⑤ 困ったことが起きたらすぐに大人に相談する
インターネット上でいやがらせをされたり、困ったことがあったら、すぐに保護者や身近な大人に相談しましょう。</p> | |

▼愛知県警察ホームページ（児童・保護者向けリーフレット）



インターネット利用によって起きる犯罪やトラブル例も紹介されています

